# TTP-2410M Pro/346M Pro/644M Pro TTP-246M Pro/344M Pro

熱転写式/感熱式バーコードプリンタ

取扱説明書



#### 著作権情報

©2011 TSC Auto ID Technology Co., Ltd,

本説明書、また本説明書内に記載されるプリンタ搭載ソフトウェアおよびファームウェアの著作権は TSC Auto ID Technology Co., Ltd の所有です。無断転載および複製を禁じます。

CG Triumvirate は Agfa Corporation の商標です。CG Triumvirate Bold Condensed フォント は Monotype Corporation による特許所有です。Windows は Microsoft Corporation の登録商 標です。

その他の商標は各社の所有です。

本書における情報は事前の通知なしに変更される場合があり、TSC Auto ID Technology Co.側 のいかなる義務も示すではありません。本書のいかなる部分も、TSC Auto ID Technology Co.の 書面による事前の許可なく、購入者の個人的使用以外の目的で複製または転送することは、形 態、手段のいかんを問わず、固く禁止します。

	СЕ <i>1</i> 77 А
フノ	EN 55022:2006 +A1:2007
	EN 55024:1998+A1:2001+A2:2003
	EN 61000-4 SERIES REQULATIONS
	FCC CFR Title 47 パート 15 サブパート B:2010-セクション 15.107
HC	および 15.109
	ICES-003 Issue 4:2004 クラス A
	This device complies with Part 15 of the FCC Rules.
	Operation is subject to the following two conditions.
	(1)This device may not cause harmful interference, and
	(2)This device must accept any interference received,
	including interference that may cause undesired operation.
	AS/NZS CISPR 22:2009
	GB-4953-2001
	GB9254-2008 (クラス A)
(m)	GB17625.1-2003
	此为 A 级产品 在生活环境中 该产品可能会造成无线由于状 在
	<b>这种情况下</b> ,可能需要用户对于状采取切实可行的措施。
c(VL)us	CSA C22 2 No 60950-1-07(筆2版)
LISTED	
I.T.E. E178707	
٤	EN 60950-1/A1·2010
ΠΪΝ	
SÜD Production monitored	
Safety tested	EN 60950-1 + 41-2009
CB	IFC 609501 +A1.2003
	ILV VVVV <sup>-</sup> I.∠VVV(刀 ∠ IIX)

# 目次

1. (	よじめに	1
1.1	製品紹介	1
1.2	製品機能	2
	1.2.1 プリンタ標準機能	2
	1.2.2 プリンタオプション機能	3
1.3	全般仕様	5
1.4	印刷仕様	5
1.5	リボン仕様	6
1.6	メディア仕様	7
2. ‡	操作概要	9
2.1	開梱検査	9
2.2	プリンタ概要	10
	2.2.1 正面図	10
	2.2.2 内部図	11
	2.2.3 背面図	12
2.3	オペレータコントロール	14
	2.3.1 フロントパネルディスプレイ	14
	2.3.2 LED インジケータ	14
	2.3.3 フロントパネルキー	15
2.4	プリンタの設定	15
2.5	リボンの取り付け	16
	2.5.1 リボンの取り付け	16
	2.5.2 使用済みリボンの取り外し	19
2.6	メディアの取り付け	20
	2.6.1 メディアの取り付け	20
	2.6.2 ファンフォールドラベルの取り付け	24
	2.6.3 ピールオフモード(オプション)でのメディアの取り付け (オプション)	26
	2.6.4 ライナーを内蔵巻き戻しスピンドル(オプション)から取り外す(オプション)	28
	2.6.5 ラベルモードでの巻き戻しライナーへのメディアの取り付け (オプション)	29
	2.6.6 ラベルを 内蔵巻き戻しスピンドルから取り外す(オプション)	31
2.7	調節ノブ	32
	2.7.1 プリンタヘッド圧力調節ノブ	32
	2.7.2 プリンタヘッド焼付けライン調節ノブ	32
2.8	PS/2 インターフェイスのキーボードを使用する(TTP-246M Pro/	
	TTP-344M Pro モデル用オプション)	34
3. 1	電源スイッチ	35
3.1	設定メニュー概要	36

3.1.1-1 プリンタ設定 (TSPL2)	37
3.1.1-2 プリンタ設定 (ZPL2)	44
3.1.2 センサー	50
3.1.3 シリアル通信	59
3.1.4 イーサネット	62
3.2 ファイルマネージャ	65
3.2.1 ファイルリスト	65
3.2.2 利用可能な メモリ	66
3.2.3 すべてのファイルを削除	66
3.3 診断	67
3.3.1 印刷構成	67
3.3.2 ダンプモード	68
3.3.3 回転カッター	69
3.4 言語	69
3.5 サービス	70
3.5.1 初期化	70
3.5.2 マイレージ情報	71
4. 診断ツール	72
4.1 診断ツールの開始	72
4.2 プリンタ機能(センサーの較正、イーサネット設定、RTC 設定など)	73
5 診断ユーティリティによりイーサネットを設定する(TTP-246M Pro/	
TTP-344M Pro モデルのオプション)	74
5.1 USB インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する	74
5.2 RS-232 インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する	75
5.3 イーサネットインターフェイスを使ってイーサネットインターフェイスを設定する	76
6. トラブルシューティング	78
6.1 一般的な問題点	78
6.2 リボンの皺を防ぐ機構微調整	82
7. メンテナンス	84
改訂履歴	86

# 1. はじめに

### 1.1 製品紹介

TSC バーコードプリンタをご購入いただき、誠にありがとうございます。

本プリンタは、ダイキャストアルミニウムケース、プリンタ装置、大型クリアメディア表示ウィンドウを搭載した金属カバーを備えで、極端かつ高い耐久性を要する業務環境およびその適用にて動作するようデ ザインされています。

バックライトグラフィック LCD ディスプレイにより、プリンタのステータスの管理もさらに容易となり、操作も 一層ユーザーフレンドリーなものとなっています。可動センサー設計で幅広いラベルメディアの適用が可 能。最も使用頻度の高いバーコード形式もすべて含まれています。フォントおよびバーコードは、4 方 向のいずれでも印刷が可能。

本プリンタには、高品質かつ高性能の MONOTYPE IMAGING® True Type フォントエンジンおよび CG Triumvirate Bold Condensed スムーズフォントを1種内蔵しています。また柔軟なファームウェア設計により、ユーザーは PC からプリンタメモリに True Type フォントをダウンロードし、ラベル印刷に使用することができます。スケーラブルフォントに加え、英数字ビットマップフォント、OCR-A、OCR-Bは5種の異なるサイズから選択可能です。このような豊かな機能を統合し、本プリンタはクラス内最高のコスト効率、最高の性能を誇る製品となっています!

- 用途
  - 。 業務用印刷
  - 。 ヘルスケア患者の安全性
  - コンプライアンスラベリング
  - 。 仕掛り管理
  - 。 注文処理
  - 流通
  - 。 配送/受領
  - 発券
  - 。 電化製品および宝石類ラベリング

# 1.2 製品機能

### 1.2.1 プリンタ標準機能

### プリンタには次の標準機能が搭載されています。

製品標準機能	203 dpi モデル	300 dpi モデル	600 dpi モデル
	0		
	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
上質のダイキャスト アルミニウム デザイン	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
大型クリアメディア表示ウィンドウを搭載した金属カバー	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
移動可能なギャップセンサー(位置の完全ウェブ調節可能)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
移動可能なブラックマークセンサー(位置の完全ウェブ調節	$\frown$	$\frown$	$\frown$
可能)	0	0	$\bigcirc$
リボンエンドセンサー	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
ヘッドオープンセンサー	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
バックライト搭載 LCD ディスプレイ(グラフィックタイプ、	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
128x64 ピクセル)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
操作用 6 ボタン付コントロールパネル	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
コントロールパネルセキュリティ (TCF)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
LED インジケータ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
リアルタイムクロック	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
内蔵イーサネットプリンタサーバ(10/100Mbps)インター	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
フェイス	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
USB 2.0(フルスピード)インターフェイス	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
シリアル RS-232C(2400-115200 bps)インターフェイス	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
セントロニクス(SPP モード)インターフェイス	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
PS/2キーボードインターフェイスにより、スタンドアローンある	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
いは印刷現場でのデータエントリが可能	$\bigcirc$	0	
業務用モデル*用 32MB SDRAM メモリー	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
(エコノミックモデル*用 8 MB SDRAM メモリー)			
業務用モデル*用 8 MB FLASH メモリー	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
(エコノミックモデル*用 4 MB FLASH メモリー)			
業務用モデル*では SD FLASH カードメモリによりストレ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
ージを 4GB まで拡大			
パワフルな 32 ビット 200MHz RISC プロセッサ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
Eltron <sup>®</sup> および Zebra <sup>®</sup> 言語サポートを含む業界規格エミュ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
レーションはプリンタ開封後の即時使用が可能			

内蔵英数ビットマップフォ	ント8種			$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
フォントおよびバーコードは	ま、4 方向のいず	れでも印刷カ	可	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
能。(0, 90,180, 270 度	Ē)			$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
内蔵 Monotype Imagi	ng <sup>®</sup> true type フ	オントエンジン	'.			
CG Triumvirate Bold (	Condensed スク	テーラブルフォ:	ント	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
1 種付属						
PC からプリンタメモリへの	フォントダウンロー	-ド可能		$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
文字、バーコード、グラフ	ィック/画像印刷	(サポートする)	コード			
ページは TSPL/TSPL2	プログラミング説	明書をご参照	くださ			
LV)						
ᆙᅭᄱᆝ		両伤せゃし				
ハーコートリホート 1次元 バーコード	2次元 バーコード	回ぼりホート				
コード 39、	PDF-417、	BITMAP、				
コード 93、	Maxicode、	BMP、				
コード128UCC、	DataMatrix、	PCX				
Code128 サブセット A.B.C、	QR code、					
Codabar	Aztec			$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
Interleave 2 of 5, EAN-8,						
EAN-13						
GF C-2、 FAN および UPC 2(5)デジッ						
ト拡張、						
MSI、						
PLESSEY、						
POSTNET、						
China POST、						
RSS-14、						
コード 11、						

\* 業務用モデル: TTP-2410M Pro/TTP-346M Pro/TTP-644M Pro

\* エコノミックモデル: TTP-246M Pro/TTP-344M Pro

### 1.2.2 プリンタオプション機能

#### 1.2.2-1 業務用モデル

### プリンタには次のオプション機能が提供されています。

製品オプション機能	ユーザーオプ	販売店オプ	工場出荷オ
	ション	ション	プション
<i>アプリ</i> ケータ I/O インターフェイス	-	-	$\bigcirc$
USB ホスト	-	-	$\bigcirc$
ピールオフキット	-	$\bigcirc$	-

(ライナー巻き戻しスピンドルおよびピールオフセンサ			
ーを含む)			
内蔵巻き戻しキット(ラベル巻き戻しスピンドルおよ	-	$\bigcirc$	
びラベルリダイレクトキットを含む)		$\bigcirc$	-
標準カッターモジュール	$\bigcirc$	-	-
耐久カッターモジュール			
(最大印刷幅 178 mm、用紙厚み:最大 0.25m	$\bigcirc$	-	_
m/最大用紙重量: 250g/m <sup>2</sup> 、1000000 カット)			
	$\frown$		
ケアラヘルカッター	0	-	-
ディスプレイつきキーボードユニット(KP-200 Plus)	$\bigcirc$	-	-
KU-007 Plus プログラム可能スマートキーボードデ	$\bigcirc$		
ィスプレイユニット	$\bigcirc$	-	-
HCS-200 ロングレンジ CCD スキャナ	$\bigcirc$	-	-

1.2.2-2 エコノミーモデル

プリンタには次のオプション機能が提供されています。

制ロオプション機能	ユーザーオプ	販売店オプ	工場出荷才
そのパノンヨン彼能	ション	ション	プション
USB ホスト	-	$\bigcirc$	-
ピールオフキット			
(ライナー巻き戻しスピンドルおよびピールオフセンサ	-	$\bigcirc$	-
ーを含む)			
内蔵巻き戻しキット(ラベル巻き戻しスピンドルおよ		$\bigcirc$	
びラベルリダイレクトキットを含む)	-	$\bigcirc$	-
アプリケータ I/O インターフェイス	-	$\bigcirc$	-
内蔵イーサネットプリンタサーバ	-	$\bigcirc$	-
PS/2 キーボードインターフェイス	-	$\bigcirc$	-
SD FLASH メモリーカードスロット	-	$\bigcirc$	-
標準カッターモジュール	$\bigcirc$	-	-
耐久カッターモジュール			
(最大印刷幅 178 mm、用紙厚み:最大 0.25m	$\bigcirc$	_	_
m/最大用紙重量: 250g/m <sup>2</sup> 、1000000 カット)			
ケアラベルカッター	$\bigcirc$	-	-
ディスプレイつきキーボードユニット(KP-200 Plus)	$\bigcirc$	-	-
KU-007 Plus プログラム可能スマートキーボードデ	$\bigcirc$		
ィスプレイユニット	$\bigcirc$	-	-
HCS-200 ロングレンジ CCD スキャナ	$\bigcirc$	-	-

### 1.3 全般仕様

全般仕様				
外形寸法	270 mm (幅) x 308 mm (高) x 505 mm (奥行)			
重量	15 kg (33.1 lb)			
電力	内蔵スイッチイング電源アダプタ			
	AC 入力: 100-240V、 50-60Hz			
	DC 出力: 24V、 5A、120W (*業務用モデル)			
	24V、3.3A、80W(*エコノミックモデル)			
環境条件	動作: 5~40°C (41~104°F), 25~85% 結露なし			
	保管: -40~60°C (-40~140°F)、5~90% 結露なし			

\* 業務用モデル: TTP-2410M Pro/TTP-346M Pro/TTP-644M Pro

\* エコノミックモデル: TTP-246M Pro/TTP-344M Pro

### 1.4 印刷仕様

#### 1.4-1 業務用モデル

印刷仕様	203dpi モデル	300dpi モデル	600dpi モデル	
プリンクへッドの色由	203 ドット/インチ	300 ドット/インチ	600 ドット/インチ	
ノリノダハット件1家反	(8 ドット/インチ)	(12 ドット/インチ)	(24 ドット/インチ)	
印刷方式		熱転写式および感熱式		
ドットサイズ	0.125 x 0.125 mm	0.084 x 0.084 mm	0.042 x 0.042 mm	
(幅x長さ)	(1 mm = 8 ドット)	(1 mm = 12 ドット)	(1 mm = 24 ドット)	
	2、3、4、5、6、7、8、	2、3、4、5、6、7、8ips	2、3、4ips 選択可能	
印刷速度	10、11、12ips 選択可	選択可能	最大 4ips	
	能			
(印刷速度[インチ/秒])	最大 12ips	最大 8ips		
最大印刷幅		104 mm (4.09")		
最大印刷長	4,064 mm (160")	1,854.2 mm (73")	1,016 mm (40")	
の別は用バイママ				
FII	水平: 最大 1 mm			

1.4-2 エコノミーモデル

印刷仕様	203dpi モデル	300dpi モデル
プリンタヘッド解像度	203 ドット/インチ	300 ドット/インチ

	(8 ドット/インチ)	(12 ドット/インチ)	
印刷方式	熱転写式および感熱式		
ドットサイズ	0.125 x 0.125 mm	0.084 x 0.084 mm	
(幅x長さ)	(1 mm = 8 ドット)	(1 mm = 12 ドット)	
印刷速度	2、3、4、5、6、7、8ips 選択可能	2、3、4、5、6ips 選択可能	
(印刷速度[インチ/秒])	最大 8ips	最大 6ips	
最大印刷幅	108 mm (4.25")	104 mm (4.09")	
最大印刷長	2,286 mm (90")	1,016 mm (40")	
	垂直: 最大1mm		
ドリルリ和未ハイアス	水平:最大1mm		

# 1.5 リボン仕様

リボン仕様		
リボン外径	90 mm	
リボン長	600 メートル	
リボンコア内径	1 インチ(25.4 mm)	
リボン幅	最大 114.3 mm (4.5")	
	最小 25.4 mm (1.0")	
リボン巻きタイプ	インク面外巻き、インク面内巻き	
リボンエンド種類	透明	

# 1.6 メディア仕様

### 1.6-1 業務用モデル

メディア仕様	203dpi モデル	300dpi モデル	600dpi モデル
ラベルロール容量	208.3 mm (8.2")		
メディア位置合わせ	エッジ位置合わせ		
ラベルタイプ	連続、ダイカット	、、ブラックマーク、ファンス	フォールド、ノッチ
ラベル巻きタイプ		印刷面外巻き	
ラベル幅		最大 118 mm (4.6")	
(ラベル+ライナー)		最小 25.4 mm (1.0")	
ラベル厚み	最	大 0.30 mm (11.8 ミ	し)
(ラベル+ライナー)	最	小 0.06 mm (2.36 ミ	IL)
ラベルロールコマ市級	最大 76.2 mm (3")		
	最小 25.4 mm (1")		
⋽⋏"⋼⋹	最大 4,064 mm (160") 最大 1,854 mm (73") 最大 1,016 mm (40")		
	最小 5 mm (0.20")	最小 5 mm (0.20")	最小 5 mm (0.20")
ラベル長			
(ピーラーモード)	最小 25.4 mm (1")		
ラベル長	最大 4,064 mm (160")	最大 1,854 mm (73")	最大 1,016 mm (40")
(カッターモード)	最小 5 mm (0.20")	最小 5 mm (0.20")	最小 5 mm (0.20")
ギャップ高			
ブラックマーク高	最小 2 mm		
ブラックマーク幅	最小 8 mm (0.31")		

### 1.6-2 エコノミーモデル

メディア仕様	203dpi モデル	300dpi モデル	
ラベルロール容量	208.3 mm (8.2")		
メディア位置合わせ	エッジ位置合わせ		
ラベルタイプ	連続、ダイカット、ブラックマーク、ファンフォールド、ノッチ		
ラベル巻きタイプ	印刷面外巻き		
メディア幅(ラベル+ライナー)	最大 118 mm (4.6")		
	最小 25.4 mm (1.0")		
メディア厚(ラベル+ライナー)	最大 0.30 mm (11.8 ミル)		
	最小 0.06 mm (2.36 ミル)		
ラベルロールコア直経	最大 76.2 mm (3")		

	最小 25.4 mm (1")		
ラベル長	最大 2,286 mm (90")	最大 1,016 mm (40")	
	最小 5 mm (0.20")	最小 5 mm (0.20")	
ニッ"」「「「」」「」」 ニッ"」「「」「」「」」 「」」「」「」」「」」	最大 152.4 mm (6")		
$\int \langle \mathcal{W}_{\mathbf{X}}(\mathbf{L} - \mathcal{J} - \mathbf{L} - \mathbf{r}) $	最小 25.4 mm (1")		
ラベル長(カッターモード)	最大 2,286 mm (90")	最大 1,016mm(40")	
	最小 5 mm (0.20")	最小 5 mm (0.20")	
ギャップ高	最小 2 mm		
ブラックマーク高	最小 2 mm		
ブラックマーク幅	最小 8 mm (0.31")		

# 2. 操作概要

### 2.1 開梱検査

このプリンタは出荷中に損傷しないよう特別に梱包されています。バーコードプリンタを受け取ったら、 すぐパッケージとプリンタを注意深く点検してください。プリンタを送り返すときに必要となる場合があるの で、梱包資材は保存しておいてください。

プリンタのカートンには、次の品目が含まれています。

- プリンタ装置 x1
- Windows ラベリングソフトウェア/Windows ドラバーCD ディスク x1
- クイックインストールガイド x1
- 電源コード x1
- USB インターフェイスケーブル x1



部品が不足している場合は、購入された小売店または販売業者のカスタマーサービス部に連絡してく ださい。

# 2.2 プリンタ概要

#### 2.2.1 正面図



- 1. LED インジケータ
- 2. LCD ディスプレイ
- 3. フロントパネルボタン
- 4. 排紙シュート
- 5. 低部フロントカバー
- 6. プリンタ右側カバー



#### 2.2.3 背面図



- 1. ファンフォールド用紙入口シュート
- 2. セントロニクスインターフェイス
- 3. USB インターフェイス
- 4. RS-232C インターフェイス
- 5. 電源ジャックソケット
- 6. GPIO インターフェイス(オプション)
- \*7. SD カードスロット
- 8. イーサネットインターフェイス
- 9. USB ホスト (オプション)
- 10. PS/2 インターフェイス
- 11. 電源スイッチ

#### 注記:

- SD カードスロット、イーサネットインターフェイス、PS/2 インターフェイスは TTP-2410M Pro/TTP-346M Pro/TTP-644M Pro モデル(\*業務用 モデル)の標準インターフェイスですが、TTP-246M Pro/TTP-344M Pro モデル(\*エコノミーモデル)ではオプションとなっています。
- GPIO インターフェイスカードには、SD カードスロット、イーサネット、および PS/2 インターフェイスが含まれています。そのため、GPIO インターフェイ スは TTP-2410M \*Pro/TTP-346M Pro/TTP-644M Pro の工場出 荷オプションです\*が、TTP-246M Pro/TTP-344M Pro モデルでは販売 店オプションとなっています。
- \* 業務用モデル: TTP-2410M Pro/TTP-346M Pro/TTP-644M Pro
- \* エコノミックモデル: TTP-246M Pro/TTP-344M Pro

#### 注記:

このインターフェイス画像は参照用です。インターフェイスの可用性については製品仕様をご覧ください。

\*推奨 SD カードの仕様

SD カード仕様	SD カード容量	認定 SD カード製造元
V1.0, V1.1	128 MB	SanDisk, Transcend
V1.0, V1.1	256 MB	SanDisk, Transcend, Panasonic
V1.0, V1.1	512 MB	SanDisk, Transcend, Panasonic
V1.0, V1.1	1 GB	SanDisk, Transcend, Panasonic
V2.0 SDHC CLASS 4	4 GB	
V2.0 SDHC CLASS 6	4 GB	SanDisk, Transcend, Panasonic
V1.0, V1.1	microSD 128 MB	Transcend, Panasonic
V1.0, V1.1	microSD 256 MB	Transcend, Panasonic
V1.0, V1.1	microSD 512 MB	Panasonic
V1.0, V1.1	microSD 1 GB	Transcend, Panasonic
V2.0 SDHC CLASS 4	microSD 4 GB	Panasonic
V2.0 SDHC CLASS 6	microSD 4 GB	Transcend
V1.0, V1.1	miniSD 128 MB	Transcend, Panasonic
V1.0, V1.1	miniSD 256 MB	Transcend, Panasonic
V1.0, V1.1	miniSD 512 MB	Transcend, Panasonic
V1.0, V1.1	miniSD 1 GB	Transcend, Panasonic
V2.0 SDHC CLASS 4	miniSD 4 GB	Transcend
V2.0 SDHC CLASS 6	/2.0 SDHC CLASS 6 miniSD 4 GB	
- DOS FAT ファイルシステムは SD カードに対応しています。		
- SD カードに格納されるフォルダ/ファイルは 8.3 ファイル名フォーマットでなければなりません。		
- miniSD/microSD カードツーSD カードスロットのアダプタが必要となります。		

# 2.3 オペレータコントロール

2.3.1 フロントパネルディスプレイ



#### 2.3.2 LED インジケータ

LED	ステータス	表示
	オフ	プリンタの電源はオフです
		プリンタの電源はオンです
	オン	プリンタ準備完了
② ON-LINE <sub>点滅中</sub>	一時停止	
	<b>从</b> 中	データをプリンタにダウンロード中
	オフ	プリンタ準備完了
	オン	「キャリッジが開いています」あるいは「カッターエラー」
	上述中	「紙がありません」、「紙詰まり」、「リボンがありません」あるいは「クリーン・デ
		ータ」

+-	機能
	1.メニューを入力
	2.メニューを終了、あるいは設定をキャンセルし前のメニューに戻ります
<b>PAUSE</b>	印刷処理を一時停止/再開します
ি <b>FEED</b>	ラベルをひとつ進めます
UP@	メニューリストをスクロールアップします
DOWN®	メニューリストをスクロールダウンします
SELECT	カーソルが置かれているオプションを確定/選択します

### 2.4 プリンタの設定

- 1. プリンタを平らで安全な表面に置きます。
- 2. 電源スイッチがオフになっていることを確認してください。
- 3. 付属の USB ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 4. プリンタ背面のAC電源コードソケットに電源コードを差し込み、正しく接地した電源コンセントに 電源コードを差し込みます。

注記:

プリンタ電源スイッチを OFF(オフ)にしてから、電源コードをプリンタの電源ジャックに差し込んでください。

# 2.5 リボンの取り付け

### 2.5.1 リボンの取り付け

1. プリンタ右側カバーを開けます。
2. プリントヘッドリリースレバーを押してプリン タヘッド機構を開けます。
3. リボンサプライスピンドルにリボンを取り付け ます。

<ol> <li>リボンはリボンセンサースロットを通し、続いてプリンタヘッドとプラテンの間の空間を通します。</li> <li>リボン</li> <li>リボンセンサー</li> </ol>
<ol> <li>リボン巻き戻しスピンドルにリボンを巻き付けます。リボン巻き戻しスピンドルに、リボンが滑らかで適切に引き伸ばされるまで3~5回ほど時計回りに巻き付けます。</li> </ol>
6. プリンタヘッド機構を閉じ、留め金がしっか り嵌まっていることを確認します。



### 2.5.2 使用済みリボンの取り外し

1. リボンガイドプレートとリボン巻き戻しスピン
ドルの間でリボンを切ります。
2. リボン巻き戻しスピンドルのリボンが取れる
3. その後、リボン巻き戻しスピンドルからリボ
ンを抜き取ります。

# 2.6 メディアの取り付け

#### 2.6.1 メディアの取り付け







8. プリンタヘッド機構を閉じます。掛け金がしっかりかかっていることを確認してください。

9. フロントディスプレイパネルを使ってメディアセンサーの種類をセットし、選択したセンサーを較正しま す。 (セクション 3.1.2 を参照してください)

注記:メディアを変更する時は、ギャップ/ブラックマークのセンサーを校正してください。

ロールラベルの取り付け経路 



ファンフォールドメディアは底面あるいは背面の外部ラベル入口シュートからメディアを送ります。

- 1. プリンタ右側カバーを開けます。
- 2. プリントヘッドリリースレバーを押してプリンタヘッド機構を開けます。



- 3. ファンフォールドメディアを底面あるいは背面の外部ラベル入口シュートを通して挿入します。
- ファンフォールドの先端をメディアガイドバー、ダンパー、およびメディアセンサーに通して引き出し、 続いてラベルの先端をプラテンローラー上に配置します。
- 5. ラベルガイドを用紙の幅に合わせてスライドして調節します。
- 6. プリンタヘッド機構を閉じます。掛け金がしっかりかかっていることを確認してください。
- 7. メディアセンサーの種類をセットし、選択したセンサーを校正します。 (セクション 3.1.2 を参照して ください)
  - 注記:メディアを変更する時は、ギャップ/ブラックマークのセンサーを校正してください。





1. プリンタ右側カバーを開けます。 2. プリントヘッドリリースレバーを押してプリンタヘッド機構を開けます。 3. ラベルロールガードを水平方向にラベルスピンドルの終わりまで動かし、そこでラベルロールガードを反 転します。 4. ラベルサプライスピンドル上にメディアロールを置きます。ラベルロールガードを跳ね上げます。ラベルロ ールガードを水平に動かし、ラベルロールの幅に合わせます。 5. ラベルロールの先端をメディアガイドバー、ダンパー、およびメディアセンサーに通して引き出し、続いて ラベルの先端をプラテンローラー上に配置します。 6. ラベルガイドをラベルの幅に合わせて調整します。 7. フロントディスプレイパネルを使ってメディアセンサーの種類をセットし、選択したセンサーを較正しま す。(セクション 3.1.2 を参照してください) 8. 続いてプリンタの正面を通してラベルを約 650mm 引き出します。 9. ピールオフローラーリリースバーを押し下げます。 ピールオフローラ ーリリースレバー 10.ラベルをピールオフローラーとプラテンローラーの間に送ります。

- ピールオフローラー



1. ライナーををピールオフローラーと内蔵巻き戻し スピンドルの間で切ります。
<ol> <li>内蔵巻き戻しスピンドルのライナーが取れるよう、ライナーリリースボタンを押します。</li> </ol>
<ol> <li>その後、内蔵巻き戻しスピンドルからライナー をスライドして抜き取ります。</li> </ol>

### 2.6.4 ライナーを内蔵巻き戻しスピンドル(オプション)から取り外す(オプション)

#### 2.6.5 ラベルモードでの巻き戻しライナーへのメディアの取り付け (オプション)

このモードでは、巻き戻しスピンドル上のライナーおよびラベルを含むメディアを巻き戻すことができます。

- 1. プリンタ右側カバーを開けます。
- 2. サプライホルダーガイドおよびペーパーコアを 1"インチコアラベル用の内蔵巻き戻しスピンドルに挿入します。

サプライホルダーガイド、3"インチラベルコアアダプタ、およびペーパーコアを3"インチコアラベル用の内蔵 巻き戻しスピンドルに挿入します。



	<ol> <li>6. サプライホルダーガイドをもうひとつ 1" イン チコアラベル用の内蔵巻き戻しスピンドル に挿入します。</li> </ol>	
	— サプライホルダーガイド	
	<ol> <li>7. LCD パネルを使ってメディアセンサーの種類をセットし、選択したセンサーを較正します。(セクション 3.1.2 を参照してください)</li> </ol>	
注記:メディアを変更する時は、ギャップ/ブラックマークのセンサーを校正してください。		

#### 2.6.6 ラベルを内蔵巻き戻しスピンドルから取り外す(オプション)


## 2.7 調節ノブ

### 2.7.1 プリンタヘッド圧力調節ノブ



### 2.7.2 プリンタヘッド焼付けライン調節ノブ



プリンタヘッド焼付けライン調節ノブは、メディアにより異なる厚みに応じて印刷画質を微調整す るために使用します、ノブを回すと、プラテンローラーと繋がるプリンタヘッドの焼付けラインが前 方あるいは後方に移動します。

## 注意: これらのノブの調整が不適切な場合、印刷画質が落ち、プリンタを破損する恐れがあり ます。ご注意ください。

プリンタヘッド焼付けラインのデフォルトは、一般的使用に合わせて設定されています。(紙の厚 みが 0.20mm 以下の普通紙)

0.20mm 以上の厚さの用紙を使用した際に印刷画質が落ちる場合は、プリンタヘッド焼付けラ インの位置が最適ではない場合があります。印刷画質を向上するには、ヘッダの圧力を上げる か、あるいはプリンタヘッド焼付けラインのノブを時計回りに回して排紙方向に移動し、再度印 刷します。印刷結果が鮮明になるまで、必要に応じて焼付けラインの調節とテスト印刷を続け てください。

## 2.8 PS/2 インターフェイスのキーボードを使用する (TTP-246M Pro/TTP-344M Pro モデル用

オプション)

- 1. プリンタの電源を切ります。
- 2. キーボードの PS/2 インターフェースケーブルを、プリンタ背面の PS/2 コネクタに接続します。
- 3. プリンタの電源を入れます。
- 4. キーボードの F1 キーを押すと、プリンタの LCD には次のように表示されます。

File List	2/4
DRAM	
> FLASH	
CARD	

- 5. キーボードの アップ ↑ またはダウン ↓ キーを使って「>」カーソルを動かし、先にファイルを保存した DRAM、FLASH または CARD のいずれかを選択します。そしてキーボードの Enter キーを押してファイルを一覧します。
- 6. ファイルを選択して Enter キーを押し、BAS ファイルを実行します。



7. これで、.BAS ファイルプログラムによりキーボードを使用して言葉やコピーの数を入力することが できます。

PC キーボードの F1 キーを押すと、この機能が起動します。 アップ ↑ またはダウン ↓ キーを押してプリンタ LCD ディスプレイ上のカーソルをオプションまで移動します。 Esc キーを押すと前のメニューに戻ります。 Enter キーを押すとカーソルが置かれたオプションを入力/実行します。 Ctrl + C キーを押してプリンタを再起動し、Ready(準備完了)の状態に戻します。

注記: PS/2 インターフェイスは TTP-2410M Pro/TTP-346M Pro モデルの標準インターフェイスですが、 TTP-246M Pro/TTP-344M Pro モデルではオプションとなっています。

# 3. 電源スイッチ

### メインメニュー概要



注記:

- \* イーサネット機能は、TTP-2410M Pro シリーズでのみご利用頂けます。TTP-246M Pro シリーズでは オプションです。
- \* イーサネットカードが取り付けられている場合、LCD ディスプレイでのイーサネット機能のご利用が可能で す。

## 3.1 設定メニュー概要



注記:

- \* イーサネット機能は、TTP-2410M Pro シリーズでのみご利用頂けます。TTP-246M Pro シリーズでは オプションです。
- \* イーサネットカードが取り付けられている場合、LCD ディスプレイでのイーサネット機能のご利用が可能で す。

## 3.1.1-1 プリンタ設定 (TSPL2)



3.1.1-1.1 速度:

Print Setup	1/12	
> Speed		Speed
Density		6
Direction		

このオプションを使用して印刷速度を設定します。各増加/減少は 1ips ごとです。 UP @キーを押すと印刷速度が上がり、DOWN @を押すと印刷速度が低下します。SELECT キーを押して、プリンタの設定を確定します。 EI MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメ ニューに戻ります。

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す る SPEED(速度)コマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。

3.1.1-1.2 濃度:

Print Setup 2/12	
Speed	Density
> Density	8
Direction	

このオプションを使用して印刷濃度を設定します。設定可能な範囲は 0~15 で、各ステップは 1 ずつとなります。プリンタのデフォルトの濃度は 8 です。

UP @とDOWN @を押して印刷濃度を上げ/下げます。SELECT キーを押して、設定を確定します。 ■ MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

注記:付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出 する DENSITY(濃度)コマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになり ます。

3.1.1-1.3 方向:



方向設定値は、1 あるいは 0 となります。このオプションを使用して、排紙方向を設定します。プ リンタのデフォルトの排紙方向は DIRECTION(方向) 0 です。

UP ◎キーを押すと方向が1に設定され、DOWN ◎を押すと0に設定されます。SELECTキーを 押して設定を確定します。 😂 MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

#### 次の2つの図は、DIRECTION(方向)0および1の印刷結果の参照となっています。



注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す るコマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。

3.1.1-1.4 印刷モード: (なし/バッチモード/ピーラーモード/カッターモード/カッターバッチ)



このオプションを使用して印刷モードを設定します。プリンタのデフォルト設定は、バッチモードです。このリストに入った際、「>」アイコンの右側にある印刷モードは現在のプリンタ設定を表しています。UP ◎およびDOWN ◎を押して異なる印刷モードを選択し、SELECTボタンを押して設定を確定します。 III MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

印刷モード	説明
+>1	次のフォームのラベルトップは、プリンタヘッド焼付けラインの位置に並
14.0	べられます。(テアオフモード)
バッチエー ビ	画像が完全に印刷されると、ラベルギャップ/ブラックマークがテアプレ
ハッテモート	ートの位置にフィードされ、ちぎり取りが行われます。
ピーラーモード	ラベルピールオフモードを有効化します。
カッターモード	ラベルカッターモードを有効化します。
カッターバッチ	印刷ジョブの終わりにラベルを一度だけ切ります。

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す るコマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。

3.1.1-1.5 オフセット:



このオプションを使用してメディアの停止位置を微調整します。DOWN ®ボタンを押して左のデジットから右のデジットにカーソルを移動し、UP ®ボタンを押して「+」から「-」、または「0」から「9」の間からその値を設定します。SELECTボタンを押して値を確定します。 I MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。デフォルト値は+000 です。

- 注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す る OFFSET (オフセット)コマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになり ます。
- 3.1.1-1.6 Shift(シフト) X および Shift(シフト) Y:

Print Setup	7/12	
Offset		Shift Y
Shift X		+000
> Shift Y		

このオプションを使用して印刷位置を微調整します。DOWN ©ボタンを押して左のデジットから 右のデジットにカーソルを移動し、UP ©ボタンを押して「+」から「-」、または「0」から「9」の間 からその値を設定します。SELECTボタンを押して値を確定します。 EI MENUキーを押して設 定をキャンセルし前のメニューに戻ります。デフォルト値は+000 です。

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す る SHIFT(シフト)コマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。

#### 3.1.1-1.7 Reference(基準) X および Reference(基準) Y:



このオプションを使用してプリンタの座標点システムの原点を水平および垂直ともに設定します。 DOWN ©ボタンを押して左のデジットから右のデジットにカーソルを移動し、UP ◎ボタンを押して 「0」から「9」の間からその値を設定します。SELECTボタンを押して値を確定します。 EI MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。デフォルト値は 000 です。

## 注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す る REFERENCE (基準)コマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることにな ります。

3.1.1-1.8 コードページ:



このオプションを使用して、国際文字セットのコードページを設定します。コードページについての詳細は、プログラミング説明書を参照してください。

コードページに入った際、「>」アイコンの右側にあるコードページは現在のプリンタ設定を表しています。

UP ◎およびDOWN ◎を押してコードページを選択し、SELECT ボタンを押して設定を確定しま す。 MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す るコマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。

75	<b>!</b> ット	85	<b>!</b> ット
コードページ名	国際文字セット	コードページ数	国際文字セット
USA	USA	437	米国
BRI	英国	850	複数言語
GER	ドイツ語	852	スラブ語
FRE フランス語		860	ポルトガル語
DAN	デンマーク語	863	カナダ語/フランス語
ITA	イタリア語	865	北部フランス語
SPA	スペイン語		
SWE	スウェーデン語		
SWI	スイス語		

Windows ⊐-	・ページ (SBCS)	Window	s コードページ (DBCS)
コードページ数	国際文字セット	コードペー ジ数	国際 文字セット
1252	ラテン 1	950	繁体字中国語 Big5
1250	中欧	936	簡体字中国語 GBK
1253	ギリシャ語	932	日本語 Shift-JIS
1254	トルコ語	949	韓国語
1251	キリル語		
1255	ヘブライ語		
1256	アラビア語		
1257	バルト語派		
1258	ベトナム語		

ISO ⊐-	ードページ	ISO ⊐-	-ドページ
コードページ名 国際文字セット		コードページ数	国際文字セット
8859-1	ラテン 1	8859-7	ギリシャ語
8859-2	ラテン 2	8859-9	トルコ語
8859-3	ラテン 3	8859-10	ラテン 6
8859-4	バルト語派	8859-15	ラテン 9
8859-5	キリル語		

#### 3.1.1-1.9 国:

Print Setup 11/12	Country	1/23
Reference Y	> 001	
Code Page	002	
> Country	003	

このオプションを使用して、LCD ディスプレイ用の国別コードを設定します。UP ◎ および DOWN ◎ボタンを押して国別コードを選択し、SELECT ボタンを押して選択内容を確定しま す。このリストに入った際、「>」アイコンの右側にある国別コードは現在のプリンタ設定を表してい ます。 I MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

コード	围	コード	国	コード	国	コード	国
001	USA	034	スペイン語(ス ペイン)	044	イギリス	055	ブラジル
002	カナダ語/ フランス語	036	ハンガリー語	045	デンマーク語	061	英語(国際)

003	スペイン語 (南米)	038	ユーゴスラビア 語	046	スウェーデン語	351	ポルトガル語
031	オランダ語	039	イタリア語	047	ノルウェー語	358	フィンランド語
032	ベルギー語	041	スイス	048	ポーランド語		
033	フランス語 (フランス語)	042	スロバキア語	049	ドイツ語		

### 3.1.1-2 プリンタ設定 (ZPL2)



#### 3.1.1-2.1 濃度:



このオプションを使用して印刷濃度を設定します。設定可能な範囲は 0~30 で、各ステップは 1 ずつとなります。プリンタのデフォルトの濃度は 16 です。

- 注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す るコマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。
- 3.1.1-2.2 印刷速度:



このオプションを使用して印刷速度を設定します。各増加/減少は 1ips ごとです。 UP ©キーを押すと印刷速度が上がり、DOWN ©を押すと印刷速度が低下します。SELECT キーを押して、プリンタの設定を確定します。 MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメ ニューに戻ります。

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す るコマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。

3.1.1-2.3 テアオフ:



このオプションを使用してメディアの停止位置を微調整します。DOWN ©ボタンを押して左のデジットから右のデジットにカーソルを移動し、UP ©ボタンを押して「+」から「-」、または「0」から「9」の間からその値を設定します。SELECTボタンを押して値を確定します。 MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。デフォルト値は+000 です。

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す るコマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。

3.1.1-2.4 印刷モード: (テアオフ/ピールオフ/カッター)



このオプションを使用して印刷モードを設定します。プリンタのデフォルト設定は、テアオフです。このリストに入った際、「>」アイコンの右側にある印刷モードは現在のプリンタ設定を表しています。UP 
のおよびDOWN 
のを押して異なる印刷モードを選択し、SELECTボタンを押して設定
を確定します。

MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

印刷モード	説明
テアオフモード	次のフォームのラベルトップは、プリンタヘッド焼付けラインの位置に並
	べられます。
ピールオフ	ラベルピールオフモードを有効化します。
カッター	ラベルカッターモードを有効化します。

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す るコマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。

3.1.1-2.5 印刷幅:



このオプションを使用して印刷幅を設定します。DOWN ®ボタンを押して左のデジットから右のデ ジットにカーソルを移動し、UP ®ボタンを押して「0」から「9」、または「dot」から「mm」の間から その値を設定します。SELECTボタンを押して値を確定します。 EI MENUキーを押して設定 をキャンセルし前のメニューに戻ります。

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す るコマンドが、フロントパネルからの設定より優先されることになります。 3.1.1-2.6 フォント一覧:



この機能を使用して、現在プリンタで使用できるフォントのリストをラベルに印刷します。フォント はプリンタのDRAM、Flashあるいはオプションのメモリカードに保存されています。SELECTボタン を押してリストを印刷します。

3.1.1-2.7 画像一覧:

Print Setup 7/17	Self Test	Printing
> List Images		1/1
List Formats		
List Setup		

この機能を使用して、現在プリンタで使用できる画像のリストをラベルに印刷します。画像はプリ ンタの DRAM、Flash あるいはオプションのメモリカードに保存されています。 SELECT ボタンを 押してリストを印刷します。

3.1.1-2.8 フォーマット一覧:



この機能を使用して、現在プリンタで使用できるフォーマットのリストをラベルに印刷します。フォー マットはプリンタの DRAM、Flash あるいはオプションのメモリカードに保存されています。 SELECT ボタンを押してリストを印刷します。

3.1.1-2.9 設定一覧:

P	rint Setup 9/17	Self Test	Printing
>	List Setup		1/1
	Control Prefix		
	Format Prefix		

この機能を使用して、現在のプリンタ構成をラベルに印刷します。SELECTボタンを押してリストを印刷します。

3.1.1-2.10 コントロールプレフィックス:



このオプションを使用してコントロールプレフィックス文字を設定します。DOWN ©ボタンを押して 左のデジットから右のデジットにカーソルを移動し、UP ©ボタンを押して「0」から「9」、または 「A」から「F」の間からその値を設定します。SELECTボタンを押して値を確定します。 EI MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

3.1.1-2.11 フォーマットプレフィックス:



このオプションを使用してフォーマットプレフィックス文字を設定します。DOWN ®ボタンを押して左 のデジットから右のデジットにカーソルを移動し、UP ®ボタンを押して「0」から「9」、または「A」か ら「F」の間からその値を設定します。SELECTボタンを押して値を確定します。 MENUキー を押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

3.1.1-2.12 区切り文字:



このオプションを使用して区切り文字を設定します。DOWN ©ボタンを押して左のデジットから右 のデジットにカーソルを移動し、UP ◎ボタンを押して「0」から「9」、または「A」から「F」の間からそ の値を設定します。SELECTボタンを押して値を確定します。 EI MENUキーを押して設定を キャンセルし前のメニューに戻ります。 3.1.1-2.13 電源投入時メディア:



このオプションを使用してプリンタの電源をオンにした際のメディアのアクションを設定します。プリン タのデフォルト設定は、「アクションなし」です。このリストに入った際、「>」アイコンの右側にある印 刷モードは現在のプリンタ設定を表しています。UP のおよびDOWN ©を押して異なる印刷モー ドを選択し、SELECTボタンを押して設定を確定します。 E MENUキーを押して設定をキャン セルし前のメニューに戻ります。

選択肢	説明
フィード	プリンタはラベルをひとつ進めます
較正	プリンタはセンサーのレベルを較正し、長さを決定してラベルをフィード します。
長さ	プリンタは長さを決定してラベルをフィードします。
アクションなし	プリンタはメディアを動かしません。

#### 3.1.1-2.14 ヘッドクローズ:



このオプションを使用してプリンタのヘッドを閉じた際のメディアのアクションを設定します。プリンタ のデフォルト設定は、「アクションなし」です。このリストに入った際、「>」アイコンの右側にある印 刷モードは現在のプリンタ設定を表しています。UP 回およびDOWN 回を押して異なる印刷モー ドを選択し、SELECTボタンを押して設定を確定します。 E MENUキーを押して設定をキャン セルし前のメニューに戻ります。

選択肢	説明
フィード	プリンタはラベルをひとつ進めます
較正	プリンタはセンサーのレベルを較正し、長さを決定してラベルをフィード します。
長さ	プリンタは長さを決定してラベルをフィードします。
アクションなし	プリンタはメディアを動かしません。

3.1.1-2.15 ラベルトップ:



この機能を使用して、ラベルの垂直方向における印刷位置を調整します。DOWN ©ボタンを押 して左のデジットから右のデジットにカーソルを移動し、UP ◎ボタンを押して「+」から「-」、また は「0」から「1/2」の間からその値を設定します。SELECT ボタンを押して値を確定します。 E MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。デフォルト値は+000、幅は -120 から+120 ドットです。

3.1.1-2.16 左位置:



この機能を使用して、ラベルの水平方向における印刷位置を調整します。DOWN ◎ボタンを押 して左のデジットから右のデジットにカーソルを移動し、UP ◎ボタンを押して「+」から「-」、また は「0」から「9」の間からその値を設定します。SELECTボタンを押して値を確定します。 ■ MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。デフォルト値は+0000、幅 は-9999 から+9999 ドットです。

3.1.2 センサー



3.1.2.1 ステータス

プリンタのセンサーステータスを確認する際に使用する機能です。[Status(ステータス)]オプションに入った際、次のメッセージが表示されます。

Paper Len.	812
Gap Size	24
Intensity	3
Ref. Level	512

#### 3.1.2.2 較正

この機能を使用して、メディアセンサーのタイプをセットし、選択したセンサーを校正します。メディアを 変更した際は、印刷の前にセンサーを校正することが推奨されます。



A. ギャップモード

Calibration 1/4	Gap Mode 1/4
> Gap Mode	Automatic
Bline Mode	> Manual
Cont. Mode	Pre-Printed

UP のおよびDOWN のボタンを押してメディアタイプまでカーソルをスクロールし、SELECT ボタンを押してセンサー較正モードに入ります。

## 注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出す る GAP (ギャップ)あるいは BLINE (B ライン)コマンドが、フロントパネルからのセンサー の種類設定より優先されることになります。

A-1 自動

[Automatic(自動)]オプションに入ると、次のようなメッセージが表示され、プリンタは2~3 ギャップのラベルをフィードしてセンサー感度を自動的に較正します。較正が完了すると、LCD 画面は前のメニューに戻ります。

Gap Mode	
Automatic	2

#### A-2 手動

「自動」センサー較正がメディアに適用できない場合は、「手動」機能を使用してギャッ プセンサーを手動で構成してください。



[Manual(手動)]オプションに入った際、次のメッセージが表示されます。次の手順を完 了してください:





#### A-3 プレ印刷

この機能を使用して、センサー感度の自動校正の前に用紙長さおよびギャップサイズを設定することができます。これにより、センサー感度を正確に決定することができます。



[Pre-Printed(プレ印刷)]オプションに入った際、次のメッセージが表示されます。次の 手順を完了してください:

Paper Len. 00812 dot	1.	<b>DOWN</b> <sup>(</sup> ©ボタンを押して左のデジットから 右のデジットにカーソルを移動し、 <b>UP</b> <sup>(</sup> ) ボタンを押して「0」から「9」または「dot(ドッ ト)/mm(ミリ)/inch(インチ)」の間からその 値を設定します。 <b>SELECT</b> ボタンを押し て用紙の長さの設定を確定します。
Gap Size 0024 dot	2.	DOWN <sup>©</sup> ボタンを押して左のデジットから 右のデジットにカーソルを移動し、UP <sup>©</sup> ボタンを押して「0」から「9」または「dot(ドッ ト)/mm(ミリ)/inch(インチ)」の間からその 値を設定します。SELECT ボタンを押し てギャップサイズの設定を確定します。
Gap Mode Pre-Printed	3.	その後、プリンタはラベルをフィードしてセン サー感度を自動的に較正します。較正が 完了すると、LCD 画面は前のメニューに 戻ります。

#### B. B ラインモード



UP ◎およびDOWN ◎ボタンを押してカーソルをセンサーの種類にスクロールします。SELECT ボタンを押してブラックマークセンサー較正モードを入力します。

#### B-1 自動

[Automatic(自動)]オプションに入ると、次のようなメッセージが表示され、プリンタはブラ ックマークラベルをフィードしてセンサー感度を自動的に較正します。較正が完了すると、 LCD 画面は前のメニューに戻ります。

#### B-2 手動

「自動」センサー較正がメディアに適用できない場合は、「手動」機能を使用して B ラインセンサーを手動で構成してください。

BJ	ine Mode	2/4
	Automatic	
>	Manual	
	Pre-Printed	

[Manual(手動)]オプションに入った際、次のメッセージが表示されます。次の手順を完 了してください:

Paper Len. 00151 dot	1.	<b>DOWN</b> <sup>©</sup> ボタンを押して左のデジットから 右のデジットにカーソルを移動し、 <b>UP</b> <sup>②</sup> ボタンを押して「0」から「9」または「dot(ドッ ト)/mm(ミリ)/inch(インチ)」の間からその 値を設定します。 <b>SELECT</b> ボタンを押し て用紙の長さの設定を確定します。
Bline Size 0024 dot	2.	DOWN <sup>©</sup> ボタンを押して左のデジットから 右のデジットにカーソルを移動し、UP <sup>©</sup> ボタンを押して「0」から「9」または「dot(ドッ ト)/mm(ミリ)/inch(インチ)」の間からその 値を設定します。SELECT ボタンを押し て B ラインの長さの設定を確定します。



#### B-3 プレ印刷

この機能を使用して、センサー感度の自動校正の前に用紙長さおよびギャップサイズを設定することができます。これにより、センサー感度を正確に決定することができます。

Bline Mode	3/4
Manual	
> Pre-Printed	
Exit	

[Pre-Printed(プレ印刷)]オプションに入った際、次のメッセージが表示されます。次の 手順を完了してください:

Paper Len. 00812 dot	1.	DOWN <sup>©</sup> ボタンを押して左のデジットから 右のデジットにカーソルを移動し、UP <sup>©</sup> ボタンを押して「0」から「9」または「dot(ドッ ト)/mm(ミリ)/inch(インチ)」の間からその 値を設定します。SELECT ボタンを押し て用紙の長さの設定を確定します。
Bline Size 0024 dot	2.	DOWN <sup>©</sup> ボタンを押して左のデジットから 右のデジットにカーソルを移動し、UP <sup>©</sup> ボタンを押して「0」から「9」または「dot(ドッ ト)/mm(ミリ)/inch(インチ)」の間からその 値を設定します。SELECT ボタンを押し て B ラインの長さの設定を確定します。
Bline Mode Pre-Printed	3.	その後、プリンタはラベルをフィードしてセン サー感度を自動的に較正します。較正が 完了すると、LCD 画面は前のメニューに 戻ります。

#### C. 連続モード

Calibration	3/4	Cont. Mode	1/3
Bline Mode		> Automatic	
> Cont. Mode		Manual	
Exit		Exit	

UP ◎およびDOWN ◎ボタンを押してカーソルをセンサーの種類にスクロールします。SELECT ボタンを押してブラックマークセンサー較正モードを入力します。

#### C-1 自動

[Automatic(自動)]オプションに入ると、次のようなメッセージが表示され、プリンタはセン サー感度を自動的に較正します。較正が完了すると、LCD 画面は前のメニューに戻り ます。

Cont. Mode	
Automatic	

#### C-2 手動

「自動」センサー較正がメディアに適用できない場合は、「手動」機能を使用しセンサー を手動で構成してください。

Cont. Mode	2/3
自動	
> 手動	
終了	

[Manual(手動)]オプションに入った際、次のメッセージが表示されます。次の手順を完 了してください:

Cont. Mode Remove Label	1.	連続ラベルを取り除いてください。 SELECT ボタンを押して値を確定しま す。
Intensity x		
Ref. Level xxx		
Cont. Mode	2.	その後、連続ラベルをメディアセンサーの下 に配置します。 <b>SELECT</b> ボタンを押して
Cont. Mode Scan Paper	2.	その後、連続ラベルをメディアセンサーの下 に配置します。 <b>SELECT</b> ボタンを押して 値を確定します。
Cont. Mode Scan Paper Intensity x	2.	その後、連続ラベルをメディアセンサーの下 に配置します。 <b>SELECT</b> ボタンを押して 値を確定します。

Cont. Mode Complete	3. センサー較正が完了します。 SELECT ボタンを押すと、LCD 画面は前のメニュー に戻ります。
Intensity x	
Ref. Level xxx	

### 3.1.3 シリアル通信



3.1.3.1 ボーレート



このオプションを使用して RS-232 ボーレートを設定します。デフォルト値は 9600bps です。 および UP ©あるいは DOWN © ボタンを押してボーレートを選択し、SELECT ボタンを押して 選択内容を確定します。このリストに入った際、「>」アイコンの右側にあるボーレートの値は現 在のプリンタ設定を表しています。 III MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに 戻ります。

3.1.3.2 パリティ



このオプションを使用して RS-232 パリティを設定します。デフォルト値は「なし」です。UP O および DOWN Oボタンを押してパリティを選択し、SELECT ボタンを押して選択内容を確定します。このリストに入った際、「>」アイコンの右側にあるパリティは現在のプリンタ設定を表しています。 EI MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

3.1.3.3 データビット



このオプションを使用して RS-232 データビットを設定します。デフォルト値は「8」データビットです。UP © およびDOWN ®ボタンを押してデータビットを選択し、SELECT ボタンを押して選択 内容を確定します。このリストに入った際、「>」アイコンの右側にあるデータビットは現在のプリン タ設定を表しています。 III MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

#### 3.1.3.4 ストップビット



このオプションを使用して RS-232 ストップビットを設定します。デフォルト値は「1」ストップビットで す。UP O およびDOWN Oボタンを押してストップビットを選択し、SELECT ボタンを押して選 択内容を確定します。このリストに入った際、「>」アイコンの右側にあるオプションは現在のプリン タ設定を表しています。 I MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

#### 3.1.4 イーサネット

このメニューを使用して、内蔵イーサネット構成を設定、プリンタのイーサネットモジュールステータスの 確認、またイーサネットモジュールのリセットを行うことができます。\*イーサネットカードが取り付けられて いる場合、LCD ディスプレイでのこの機能のご利用が可能です。

UP ◎およびDOWN ◎ボタンを押してオプションを選択し、SELECT ボタンを押してオプションを確定します。 

■ MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。



注記:

この機能は、TTP-2410M Pro シリーズでのみご利用頂けます。TTP-246M Pro シリーズではオプションです。

#### 3.1.4.1 ステータス: (IP アドレス / MAC)

このメニューを使用してイーサネット設定ステータスを確認することができます。

#### 3.1.4.1.1 IP アドレス

Ethernet 1/3	Status 1/3	IP Address
> Status	> IP Address	0.0.0
Configure	MAC	Subnet Mask
Exit	Exit	0.0.0
		Gateway
		0.0.0

```
3.1.4.1.2 MAC
```



#### 3.1.4.2 構成: (DHCP / スタティック IP)

このメニューを使用してプリンタの DHCP およびスタティック IP を設定します。

3.1.4.2.1 DHCP



UP ◎およびDOWN ◎ボタンを押して DHCP 機能を選択し、SELECTを押してメニューに入ります。 EI MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。

DHCP	
SELECT:	YES
MENU:	NO

SELECTボタンを押すとプリンタは DHCP を設定し、設定をリセットするため再起動します。 I MENUボタンを押すと前のメニューに戻ります。 このメニューを使用してプリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。



UP ◎およびDOWN ◎ボタンを押してオプションを選択し、SELECT ボタンを押してオプションを 確定します。 MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。



DOWN ©ボタンを押して左のデジットから右のデジットにカーソルを移動し、UP ◎ボタンを押して「0」から「9」の間でその値をスクロールします。SELECTボタンを押して次の設定に移動します。



SELECT ボタンを押すとプリンタは再起動して、イーサネットモジュール設定をリセットします。設定をキャンセルするにはEIMENUキーを押します。

## 3.2 ファイルマネージャ

この機能を使用して、現在プリンタで使用できるメモリおよびファイルリストを確認します。



#### 3.2.1 ファイルリスト

このメニューを使用して、プリンタ DRAM/Flash/カードメモリに保存されたファイルを表示、削除、実行(.BAS)することができます。

ファイルを表示するには:

File Manager 1/4	File List 2/4	FLASH File List
> File List	> FLASH	> DEMO.TTF
Avail. Memory	CARD	DEMO.BAS
Del. All Files	Exit	

#### ファイルを削除するには: 手順に従い、DOWN ®ボタンを押します。

FLZ	ASH File List		DEMO.TTF		
>	DEMO.TTF			1.75 M	1B
1	DEMO.BAS	,			
			DOWN:	Delet	e

ファイル(.BAS)を実行するには: 手順に従い、SELECTボタンを押します。

FLASH File List	DEMO.BAS	
DEMO.TTF		406 Byte(S)
> DEMO.BAS	DOWN:	Delete
	SELECT:	Run

#### 3.2.2 利用可能な メモリ

このメニューを使用してメモリの空きスペースを表示します。

File Manager 2/4	Avail. Memory
File List	DRAM: 256 KB
> Avail. Memory	FALSH: 6656 KB
Del. All Files	CARD: 0 KB

#### 3.2.3 すべてのファイルを削除

このメニューを使用してすべてのファイルを削除します。SELECTボタンを押してデバイス内のすべてのファイルを削除します。ファイルの削除をキャンセルするにはEIMENUキーを押して前のメニューに戻ります。

File Manager 3/4	File List	1/4	Del. All File	s
File List	> DRAM			
Avail. Memory	FALSH		SELECT:	YES
> Del. All File	CARD		MENU :	NO

## 3.3 診断



#### 3.3.1 印刷構成

この機能を使用して、現在のプリンタ構成をラベルに印刷します。構成印刷にはプリンタヘッドテストパターンが印刷され、プリンタヘッドのヒーター部位にドットの破損があるかを確認する役に立ちます。

Diagnostics 1/4	Self Test	Printing
> Print Config.		1/1
Dump Mode		
Rotate Cutter		

セルフテスト印刷		
PRINTER INFO.         XXXXX Version: X.XX EZ         SERIAL NO.: XXXXXXXX         MILAGE(m): 25         CHECKSUM: 07B575A3         SERIAL PORT: 9B00,N,8,1         CODE PAGE: 850         COUNTRY CODE: 001         SPEED: 3 INCH         DENSITY: 8.0         SIZE: 4.00, 2.90         BLINE: 0.12, 0.00         TRANSPARENCE: 2         HOST NAME: PS-600002         MAC ADDRESS: 00-1B-82-60-00-02         DHCP ENABLED: YES         IP ADDRESS: 0.0.0.0         SUBNET MASK: 0.0.0.0         XENEX: ************************************	<ul> <li>プリンタモデル名 &amp; メインボード ファームウェア バージョン</li> <li>プリンタシリアル番号</li> <li>印刷されたマイレージ</li> <li>メインボード ファームウェア チェックサム</li> <li>シリアルポート設定</li> <li>コードページ</li> <li>国コード</li> <li>印刷速度</li> <li>ラベルサイズ(幅、高さ)</li> <li>ブラックマークまたはギャップサイズ(縦ギャップ、オフセット)</li> <li>センサー感度</li> <li>イーサネット設定情報(オプション)</li> </ul>	
FILE LIST: DRAM FILE: 0 FILE(S)		
FLASH FILE: 0 FILE(S)		
PHYSICAL DRAM: XXXX KBYTES AVAILABLE DRAM: XXX KBYTES FREE PHYSICAL FLASH: XXXX KBYTES AVAILABLE FLASH: XXXX KBYTES FREE END OF FILE LIST	▶ ファイル管理情報	
***************************************	プリントヘッド テストパターン	
#### 3.3.2 ダンプモード

通信ポートからデータを取り入れ、プリンタが受信したデータを印刷します。ダンプモードでは、すべて の文字が次のように2列に印刷されます。左側の文字はお客様のシステムから受け取られたもの で、右側のデータは文字に対応する16進値です。これにより、ユーザーやエンジニアはプログラムを 検証しデバッグできるようになります。



注記:

- 1. ダンプモードは幅 4 インチの用紙幅を必要とします。
- 2. 通常印刷でプリンタを再開するには、電源をオフ/オンにします。
- 3. FEED[フィード]ボタンを押すと前のメニューに戻ります。



カッター内で用紙が詰まった場合に、この機能によりカッター刃を前方あるいは後方に回転させ、詰まった紙を容易に取り除き易くします。



### 3.4 言語



このオプションを使用して LCD ディスプレイの言語を設定します。

UP ◎およびDOWN ◎ボタンを押して希望の言語までカーソルを移動し、SELECT ボタンを押してオ プションを確定します。 MENUキーを押して設定をキャンセルし前のメニューに戻ります。 デフォル ト言語設定は英語です。

## 3.5 サービス



この機能を使用してプリンタ設定を初期設定に戻し、プリンタマイレージ情報を表示します。

3.5.1 初期化

Service 1/3		Initialization		Initializing
>	Initialization			
	Mileage Info.	SELECT	YES	
	Exit	MENU	NO	

プリンタを初期化すると、プリンタ設定が下記のように初期設定に戻されます。

注記:

プリンタ初期化が完了した後は、印刷前にギャップあるいはブラックマークセンサーを較正してください。

パラメータ	デフォルト設定
速度	TTP-2410M Pro: 6 IPS (152 mm/秒)
	TTP-346M Pro/246M Pro/344M Pro: 4 IPS (101.6 mm/秒)
	TTP-644M Pro: 3 IPS (76.2 mm/秒)
濃度	8
ラベル幅	4.00" (101.6mm)
ラベル高	4.00" (101.6mm)
センサーの種類	ギャップセンサー
ギャップ設定	0.12" (3.0mm)
印刷方向	0
基準点	0,0 (左上隅)
オフセット	0
印刷モード	バッチモード
シリアルポート設定	9600 bps、パリティなし、8 データビット、1 ストップビット
コードページ	850
ヨコード	001
フラッシュメモリを消去	いいえ
Shift(シフト)X	0
Shift(シフト)Y	0
ギャップセンサー感度	3(リセットされます。ギャップの再較正が必要)

B ラインセンサー感度	2(リセットされます。ギャップの再較正が必要)			
言語	英語			
IP アドレス	DHCP			

#### 3.5.2 マイレージ情報

このオプションを使用して印刷したマイレージを確認することができます。(メートルで表示)

Service 1/3	Mileage: (m)
Initialization	4016
> Mileage Info.	Labels: (pcs.)
Exit	51698

## 4. 診断ツール

診断ユーティリティは、ユーザーがプリンタの設定やステータスの検索、プリンタ設定の変更、グラフィッ クやフォント、ファームウェアのダウンロード、プリンタのビットマップフォントの作成、追加のコマンドのプリ ンタへの送信などを実行できるツールボックスです。この便利なツールを使うと、プリンタのステータスや 設定を探ったり、プリンタのトラブルを解決することができます。

注記: このユーティリティはプリンタファームウェア V6.00 以降のバージョンで動作します。

### 4.1 診断ツールの開始

- 1. 診断ツールアイコンをダブルクリックすると、 GragToolexe ソフトウェアが起動します。
- 2. 診断ユーティリティには 4 つの機能(プリンタ構成、ファイルマネージャー、ビットマップフォントマネー ジャー、コマンドツール)が含まれます。

機能タブ	Disgnostic Tool     About     Language     English     Setup	
プリンタ機能	Printer Configuration       File Manager       Bitmap Font Manager       Command Tool         Printer Function       Printer Configuration         Calibrate Sensor       Printer Infomation       Unit         Ethernet Setup       Milage       Km       Check Sum	129-7112
	Print Test Page       Printer Setup         Print Test Page       Speed         Reset Printer       Density         Paper Width(unit)       Code Page         Dump Text       Paper Height(unit)         Ignore AUTO.BAS       Media Sensor         Configuration Page       Gap(unit)         Printer Status       Gap Offset(unit)	プリンタの設定
プリンタのステータス	Ready       Post-Print Action       Continuous Inten.         Head Open       Cut Piece       Baud Rate         Paper Jam       Cut Piece       Data Bits         Out of Paper       Reference       Data Bits         Ribbon End Err.       Direction       Parity         Ribbon Encoder Err.       Offset       Stop Bit(s)         Printting       Shift X         Other Error       Clear       Load         Get Status       Clear       Load	
	LPT1 COM1 9600,N,8,1 RTS 2009/8/20 下午 03:31:40	

# 4.2 プリンタ機能(センサーの較正、イーサネット設定、RTC 設定など......)

- 1. バーコードプリンタに接続された PC インターフェイスを選択します。
- 2. 「Function(機能)」ボタンをクリックして設定します。
- 3. プリンタ機能グループの詳細機能は以下のとおりです。

Deinter Frenzier	機能	説明
Calibrate Sensor	センサーの校正	Printer Setup(プリンタの設定)グループメディアセンサー 欄に指定されたセンサーを校正します
Ethernet Setup	イーサネットの設定	IP アドレス、サブネットマスク、オンボードのイーサネット用ゲ ートウェイを設定します(次のセクションを参照)
Print Test Page	RTC タイム	プリンタのリアルタイムクロックと PC を同期します
Reset Printer	テストページの印刷	テストページを印刷します
Factory Default	プリンタのリセット	プリンタを再起動します
Dump Text	工場出荷時のデフォ ルト	プリンタを初期化し、設定を工場出荷時のデフォルト値に 復元します。
Ignore AUTO.BAS	テキストのダンプ	プリンタダンプモードを起動します。
Configuration Page	AUTO.BAS の無視	ダウンロードされた AUTO.BAS プログラムを無視します
	構成ページ	プリンタ構成を印刷します

注記:

診断ツールについての詳細は、CD ディスク\ユーティリティディレクトリの診断ユーティリティクイックスタートガイドを参照して ください。

# 5 診断ユーティリティによりイーサネットを設定する (TTP-246M

#### Pro/TTP-344M Pro モデルのオプション)

(診断ユーティリティは CD ディスクのユーティリティ ディレクトリに含まれています。[診断ツールを使って、 RS-232、USB とイーサネットインターフェイスによりイーサネットを設定することができます。以下は、これら 3 種類のインターフェイスによるイーサネットの構成方法の説明です。

### 5.1 USB インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する

- 1. コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続します。
- 2. プリンタの電源を入れます。
- 3. <sup>● DiagToolexe</sup> アイコンをダブルクリックして Diagnostic Utility(診断ユーティリティ)を起動しま す。

注記: このユーティリティはプリンタファームウェア V6.00 以降のバージョンで動作します。

 Diagnostic Utility(診断ユーティリティ)のデフォルトインターフェイス設定は USB インターフェイス です。USB インターフェイスがプリンタに接続されている場合、他の設定をインターフェイスフィール ドで変更する必要はありません。

⊢Interface	
USB 💌	Setup
USB COM	
LPT ETHERNET	

5. 「Printer Configuration(プリンタ構成)」タブの「Printer Function(プリンタ機能)」グループか 「ら Ethernet Setup(イーサーネット設定)」ボタンをクリックして、オンボードイーサネットの IP アド レス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します

	🖨 Ethernet Setup 🛛 🔀			
Printer Function Calibrate Sensor	IP Setup © DHCP © Static IP			
Ethernet Setup	p 255.255.255			
RTC Setup	Gubbeet Master 255.255.255			
Print Test Page	Gatewan 255.255.255			
Reset Printer	Printer Name PS-FF04E2			
Factory Default	MAC Address 00-1B-82-FF-04-E2			
Dump Text				
Ignore AUTO.BAS				
Configuration Page	Set Printer Name Set IP Cancel			

## 5.2 RS-232 インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する

- 1. RS-232 ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 2. プリンタの電源を入れます。
- 3. <sup>● DiagToolexe</sup> アイコンをダブルクリックして Diagnostic Utility(診断ユーティリティ)を起動しま す。

注記: このユーティリティはプリンタファームウェア V6.00 以降のバージョンで動作します。

4. 「COM」をインターフェイスとして選択し、「Setup(設定)」ボタンをクリックしてシリアルポートボー レート、パリティチェック、データビット、ストップビット、フロー制御パラメータを設定します。

Interface	🖨 RS232 Setup	
USB COM LPT ETHERNET	COM Port Baud Rate Data Bits	COM1 ▼ 9600 ▼ 8 ▼
	Parity Check	None
	Stop Bit(s)	1
	Hardware Handshaking	RTS
	Software Handshaking	None
		Set Cancel

5. 「Printer Configuration(プリンタ構成)」タブの「Printer Function(プリンタ機能)」グループから 「Ethernet Setup(イーサーネット設定)」ボタンをクリックして、オンボードイーサネットの IP アドレ ス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します。

-Drinter Eunction	🖨 Ethernet Setup 🔀
Calibrate Sensor	IP Setup
Ethernet Setup	
RTC Setup	C Static IP
Print Test Page	rp 255 255 255 255
Reset Printer	Cuture March 255,255,255
Factory Default	255.255.255
Dump Text	Drinke Name PS-FF04E2
Ignore AUTO.BAS	MAC Address 00-1B-82-FF-04-E2
Configuration Page	MAL Address (100 100 100 100 100 100 100 100 100 10
	Set Printer Name Set IP Cancel

## 5.3 イーサネットインターフェイスを使ってイーサネットインターフェイスを設定する

#### 1. コンピュータとプリンタを LAN に接続します。

2. プリンタの電源を入れます。

- 3. 3. <sup>① DiagToolexe</sup> アイコンをダブルクリックして Diagnostic Utility(診断ユーティリティ)を起動します。
  - 注記: このユーティリティはプリンタファームウェア V6.00 以降のバージョンで動作します。
- 4. 「Ethernet(イーサネット)」をインターフェイスとして選択し、「Setup(設定)」ボタンをクリックしてオ ンボードイーサネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します。

FTHEBNET Setup	TCP/IP Set	Ð			_	
USB COM LPT ETHERNET	Printer Name           17033-50           PS-C76790	MAC 00:18:92:FF:02:0C 00:18:11:C7:67:90	IP Address 10.0.6.125 10.0.6.24	Model Name TT033-50 DP-G321	Status Ready Ready	IP Setting IP Address/Printer Name: 10.0.6.125 Port: 9100
	Discover Devi	Change IP Addre	Factory De	efault Web 9	etup	Exit

- 5. 「Discover Device(装置の発見)」ボタンをクリックして、ネットワーク上に存在するプリンタを検索します。
- 6. リストされたプリンタの左側にあるプリンタを選択します。対応する IP アドレスが右側の「IP address/Printer Name(IP アドレス/プリンタ名)」フィールドに表示されます。
- 7. 「Change IP Address (IP アドレスの変更)」をクリックし、DHCP またはスタティックによって得ら れた IP アドレスを構成します。

🖨 Ethernet :	Setup 🔀
IP Setup © DHCP © Static IP	
IP	10.0.6.125
Subnet Mask	255.255.255.0
Gateway	10.0.6.253
Printer Name	TT033-50
MAC Address	00:1B:82:FF:02:0C
Set Printer Na	ame Set IP Cancel

デフォルトの IPアドレスは DHCP によって得られます。設定をスタティックIPアドレスに変更するには、Static IP(スタティック IP)のラジオボタンをクリックしてから IPアドレス、サブネットマスク、および ゲートウェイを入力します。Set IP(IPを設定)をクリックして設定を有効にします。

また、このフィールドに別のモデル名を入力して Printer Name(プリンタ名)を変更してから Set Printer Name(プリンタ名を設定)をクリックして、この変更を有効にすることもできます。

#### 注記: Set Printer Name (プリンタ名を設定)または Set IP (IPを設定)ボタンをクリックすると プリンタがリセットされ、設定が有効になります。

8.「Exit(終了)」ボタンをクリックしてイーサネットインターフェイス設定を終了し、診断ツールメイン画面に戻ります。

工場出荷時のデフォルトボタン

この機能は DHCP により得た IP、サブネットマスク、ゲートウェイのパラメータをリセットし、プリンタ 名をリセットます。

ウェブ設定ボタン

プリンタの設定で Diagnostic Utility[診断ユーティリティ]を使用する場合を除き、プリンタ設定お よびステータスを検索/構成したり、または IE や Firefox Web ブラウザでファームウェアを更新する ことができます。この機能は分かりやすい設定インターフェイスを提供し、ネットワーク上でプリンタ をリモート管理します。

# 6. トラブルシューティング

### 6.1 一般的な問題点

次のガイドは、本バーコードプリンタの操作中に発生する可能性のある最も一般的な問題点をリストアップ しています。推奨されるすべての解決策を実行してもプリンタが正常に機能しない場合は、購入の小売店 または販売業者のカスタマーサービス部にお問い合わせください。

問題	考えられる原因	回復手順		
電源インジケータが点灯し ない	* 電源コードが正しく接続されていない場合が あります。	* 電源コードをプリンタとコンセントに繋いでください。 * プリンタの電源を入れます。		
Carriage Open	* プリンタのキャリッジが開いています。	* プリンタキャリッジを閉じてください。		
No Ribbon	* リボン切れです。 * リボンが正しく取り付けられていません。	* 新しいリボンロールを補充します。 * リボンロールを再補充するには、取扱説明書の手順を 参照してください。		
No Paper	<ul> <li>* ラベル切れです。</li> <li>* ラベルが正しく取り付けられていません。</li> <li>* ギャップ/ブラックマークセンサーが較正されていません。</li> </ul>	* 新しいラベルロールを補充します。 * ラベルロールを再補充するには、取扱説明書の手順を 参照してください。 * ギャップ/ブラックマークセンサーを較正してください。		
Paper Jam	<ul> <li>* ギャップ/ブラックマークセンサーが正しく設定されていません。</li> <li>* ラベルサイズが正しく設定されているか確認してください。</li> <li>* ラベルがプリンタ機構内に詰まっている可能性があります。</li> </ul>	* ギャップ/ブラックマークセンサーを較正してください。 * ラベルサイズを正しくセットしてください。		
Take Label	* ピール機能が有効です。	ピーラーモジュールが取り付けられている場合は、ラベルを 取り除いてください。 * ピーラーモジュールがプリンタ正面に取り付けられていな い場合は、プリンタの電源を切り、取り付けてください。 * コネクタが正しく接続されているか確認してください。		
UP: Fwd. DOWN: Rev. MENU: Exit	* カッタージャムです。 * プリンタにカッターが取り付けられていません。 * カッターPCB が破損しています。	<ul> <li>* 買ったモジュールが取り付けられている場合、上あるいは下のキーを押して刈田を上下に回転し、刃の部分が正しい位置に戻るようにしてください。</li> <li>* ラベルを取り除きます。</li> <li>* ラベル厚が 200 g/m2 未満(標準カッターの場合)あるいは 300 g/m2(高耐久性カッターの場合)であることを確認してください。</li> <li>* カッターPCBを交換します。</li> </ul>		

印刷できない	* ケーブルがシリアルあるいは USB インターフェ イスまたはパラレルポートに適切に接続されて いません。 * シリアルポートのケーブルピン構成がピンツー ピン接続ではありません。	<ul> <li>* ケーブルをインターフェイスに接続し直します。</li> <li>* シリアルケーブルを使用している場合は、 ーケーブルをピンツーピン接続と交換してください。</li> <li>ボーレート設定を確認してください。プリンタのデフォルトのボーレート設定は9600、n、8.1 です。</li> <li>* イーサネットケーブルを使用している場合は、</li> <li>イーサネット RJ-45 コネクタの緑の LED が点灯しているかを確認します。</li> <li>イーサネット RJ-45 コネクタのオレンジ色の LED が点 点切しているかを確認します。</li> <li>ロHCP モードを使用している際にプリンタが IP アドレスを取得しているかどうかを確認します。</li> <li>フタティック IP アドレスを使用している際に IP アドレス が正しく取得されているかを確認します。</li> <li>プリンタがサーバと通信する間数秒間待ち、その後 IP アドレス設定を再度確認してください。</li> <li>* 新しいケーブルに交換します。</li> <li>* リボンとメディアが互換していません。</li> <li>* リボンとメディアが互換していません。</li> <li>* リボンを取り付け直します。</li> <li>* ブリントヘッドの汚れを取ります。</li> <li>* 印刷濃度設定が不適切です。</li> <li>* プリンタヘッドのハーネスコネクタがプリンタヘッドと正確に接続されていません。プリンタの電源を切り、コネクタを接続し直します。</li> <li>* ステッピングモーターが正しいコネクタに接続されているか確認します。</li> <li>* プログラム上で、PRINT(印刷)のコマンドがファイルの終わりにのとのです。</li> <li>* プログラム上で、PRINT(印刷)のコマンドがファイルの終わりにのとので、</li> </ul>
メモリが一杯である (FLASH / DRAM)	* FLASH/DRAM の容量が一杯です。	<ul> <li>* FLASH/DRAM 内の未使用ファイルを削除してください。</li> <li>* DRAM のファイル最大数は 256 です。</li> <li>* TTP-246M Pro/TTP-344M Pro モデルにおけるユーザーがアドレス可能な DRAM メモリ容量は 256KB、TTP-2410M Pro/TTP-346M Pro では 2048KB です。</li> <li>* FLASH のファイル最大数は 256 です。</li> <li>* TTP-246M Pro/TTP-344M Pro モデルにおけるユーザーがアドレス可能な FLASH メモリ容量は 2,560 KB、TTP-2410M Pro/TTP-346M Pro では 6,656 KB です。</li> </ul>
SD カードが使用できない	* SD カードが破損しています。 * SD カードが正しく挿入されていません。 * 認定 SD カード製造元のカードではありません。 ん。	<ul> <li>* サポートされている容量の SD カードを使用します。</li> <li>* SD カードを挿入し直します。</li> <li>* サポートされている SD カード仕様および認定 SD カード製造元については、セクション 2.2.3 を参照してください。</li> </ul>
PS/2 ポートが動作しない	* PS/2 キーボードを接続する前に電源をオフ にしなかった場合があります。 * PS/2 キーボードが破損しています。 * PS/2 キーボードが正しく接続されていませ ん。 * プリンタに BAS ファイルがありません。	* PS/2 キーボードを接続する前にプリンタの電源をオフに してください。 * PS/2 キーボードを接続し直します。 * キーボードに問題がないことを確認してください。 * プリンタに BAS ファイルがダウンロードされているかを確 認します。

印刷の質が悪い	<ul> <li>* リボンとメディアの取り付けが不適切です。</li> <li>* プリンタヘッドに汚れや粘着物が付着しています。</li> <li>* 印刷濃度が正しく設定されていません。</li> <li>* プリンタヘッド部位が破損しています。</li> <li>* リボンとメディアが互換していません。</li> <li>* プリンタヘッド圧力が正しく設定されていません。</li> </ul>	<ul> <li>* 電源装置をリロードします。</li> <li>* プリントヘッドの汚れを取ります。</li> <li>* プラテンローラーの汚れを取ります。</li> <li>* 印刷濃度と印刷速度を調整します。</li> <li>* ブリンタのセルフテストを実行し、パターンにドットの欠落 がないかプリントヘッドのテストパターンを点検します。</li> <li>* プリンタヘッド圧力調節ノブを調節します。</li> <li>* プリンタヘッド圧力調節ノブを調節します。</li> <li>* プリンタヘッド圧力調節ノブを調節します。</li> <li>- 左側の印刷が薄すぎる場合、左側の圧力調節ノブ を高いインデックス(高い圧力)に調節してください。圧 カ調節の分がインデックス「5」に調節されているもの の、左側の印刷画質が良好でない場合、圧力調節 ノブをインデックス「1」に調節し、Z 軸調節ノブを使用 して圧力を微調整します。</li> <li>- 右側の印刷が薄すぎる場合、右側の圧力調節ノブ を高いインデックス(高い圧力)に調節して印刷画質 を向上させます。</li> <li>* ラベル厚が0.22mm以上の場合、印刷画質が良好に ならない場合があります。その場合はヒーターライン調 整ねじを時計回りに回して、印刷画質を向上させま す。</li> <li>* リリースレバーがプリントヘッドに正しく嵌まっていません。</li> </ul>	
LCD パネルは無点灯だ	* プリンクを初期化できませんでした	* プリンタの電源を入れ直します。	
が、LED は点灯している		* プリンタを初期化します。	
LCD パネルは無点灯で、			
LED は点灯しているがラベ	* ! ^ . !*+ !!	* LCD パネルハーネスコネクタが上下反転して接続され	
ルは前方にフィードされてい	LCDハイルハーイスコイジタが疲んていより。	ています。	
ବ			
リボンエンドセンサーが	* リギンサーサーナー リにおかぎまた。アウキナ	ᆥᇰᇧᆎᅠᆃᅠᆘᄵᅝᅕᇺᅻᄓᄗᅳᅎᄰᅝᆝᆂᆂ	
動作しない	リホノビーリーホールに埃が詰まりています。	ビノリーホールの埃をノロリーと掃除します。	
ピールセンサーが	* ピールセンサーが正しい位置に配置されてい	* メディアがピールセンサーを通過するよう確認してくださ	
動作しない	- ません。 * コネクタが緩んでいます。	い。  * 接続ケーブルを正しく接続してください。	
カッターが動作しない	* コネクタが緩んでいます。	* 接続ケーブルを正しく接続してください。	
印刷の際に、ラベルフィード が安定していない(曲がる)	* メディアガイドがメディアの端に接していませ ん。	* ラベルが右側に動く場合は、ラベルガイドを左に移動し てください。 * ラベルが左側に動く場合は、ラベルガイドを右に移動し てください。	
印刷中にラベルがスキップさ れる	* ラベルサイズが正しく指定されていません。 * センサー感動が正しく設定されていません。 * メディアセンサーに埃が溜まっています。	<ul> <li>* ラベルサイズが正しく設定されているか確認してください。</li> <li>* 自動ギャップあるいは手動ギャップオプションによりセンサーを較正してください。</li> <li>* ギャップ/ブラックマークセンサーをブロワーで清掃してください。</li> </ul>	

小さいラベルの印刷位置が 適切ではない	* メディアセンサー感動が正しく設定されていま せん。 * ラベルサイズが正しくありません。 * LCD メニューの Shift(シフト) Y のパラメータ が正しくありません。 * ドライバの垂直オフセット設定が正しくありま せん。	<ul> <li>* センサー感度を再度較正します。</li> <li>* 正しいラベルサイズとギャップサイズを設定します。</li> <li>* [MENU(メニュー)] → [SELECT(選択)]</li> <li>x3→[DOWN(下)]x6 → [SELECT(選択)]を押して Shift(シフト) Y のパラメータを微調整します。</li> <li>* BarTender ソフトウェアを使用している場合、ドライバの 垂直オフセットを設定してください。</li> <li>* Page Setup Graphics Stock Options About Media Settings</li> <li>* Junie Stock Options About</li> <li>* Media Settings</li> <li>* Labels With Gaps</li> <li>© Gap Height 3:00 mm</li> <li>Gap Unight 3:00 mm</li> <li>Gap Unight 2:00 mm</li> <li>* Eeed Offset 0:00 mm</li> <li>* Eeed Offset 0:00 mm</li> <li>* Writical Offset: 0:00 mm</li> <li>* Media Handling</li> <li>* Eeed Offset: 0:00 mm</li> <li>* Eeed Offset: 0:00 mm</li> <li>* Eeed Offset: 0:00 mm</li> </ul>	
印刷結果の左側の位置が 正しくない	* ラベルサイズの設定が正しくありません。 * LCD メニューの Shift(シフト)X のパラメータ が正しくありません。	* 正しいラベルサイズを設定します。 * [MENU( メニュー ) ] → [SELECT( 選 択 ) ] x3→[DOWN(下)]x5 → [SELECT(選択)]を押して Shift(シフト) X のパラメータを微調整します。	
ラベルの左側あるいは右側 に、印刷されていない部分 がある	* ラベルサイズの設定が正しくありません。	* 正しいラベルサイズを設定します。	
印刷を再起動する際の RTC タイムが正しくありませ ん。	* バッテリーが残り僅かになっています。	* メインボードにバッテリー残量があるか確認します。	
マルチインターフェイスボード が動作しない	* 取り付けが正しくありません。	* ボードが正しいコネクタに接続されているか確認します。	
電源およびエラーLED が 速く点滅している	* 電源をオフにし、オンにするのが速すぎた場合 があります。	* プリンタをオフにし、すべてのLEDが消灯するまで待って から再度電源をオンにします。	
皺がよる	* プリンタヘッド圧力が正しくありません。 * リボンの取り付けが正しくありません。 * メディアの取り付けが正しくありません。 * 印刷濃度設定が不適切です。 * メディアのフィードが正しくありません。	* 次の章を参照してください。 * 適切な濃度を設定して印刷画質を向上させてください。 * ラベルガイドがメディアガイドのの端に接するようにしてく ださい。	
空白ラベルにグレーのライン が印刷される	* プリンタヘッドが汚れています。 * プラテンローラーが汚れています。	* プリントヘッドの汚れを取ります。 * プラテンローラーの汚れを取ります。	
印刷が不規則である	* プリンタが 16 進ダンプモードになっています。 * RS-232 設定が不適切です。	* ダンプモードをスキップするには、プリンタをオフにし、再度 オンにします。 * RS-232 設定をリセット	

## 6.2 リボンの皺を防ぐ機構微調整

このプリンタは発送前に完全な検査を受けています。一般用途印刷において、メディア上にリボンの皺が 表れることはありません。リボンの皺はメディアの厚み、プリンタヘッド圧カバランス、リボンフィルム特性、印 刷濃度設定などにより発生します。リボンの皺が発生した場合は、次の手順に従ってプリンタ部位を調整 してください。





# 7. メンテナンス

このセッションでは、プリンタを保守するための清浄ツールおよび方法を示します。

- 1. プリンタを清浄するには次のいずれかの材料を使用してください。
- 綿棒(ヘッドクリーナーペン)
- 柔らかい布
- 真空/ブロワーブラシ
- 100% エタノール
- 2. 清浄は次のプロセスで行なってください。

プリンタ部品	方法	間隔
	<ol> <li>プリントヘッドを清浄する前に必ずプ リンタの電源を切ってください。</li> <li>少なくとも1分間、プリンタヘッドが冷 却されるのを待ちます。</li> <li>綿棒(ヘッドクリーナーペン)と 100% エタノールを使ってプリントヘッドの表 面を拭きます。</li> </ol>	新しいラベルロールを使う時はプリントヘッドを 拭いてください。
プリントヘッド	プリント・ 部位 イッドクリーナーペン	プリントヘッド ヘッド していたいです。 部位
プラテンローラー	<ol> <li>プリンタの電源を切ります。</li> <li>プラテンローラーを回転し、100%エ タノールと綿棒、または柔らかい布で それを完全に拭き取ります。</li> </ol>	新しいラベルロールを使う時はプラテンローラ ーを拭いてください。
テアバー/ピールバー	柔らかい布と 100%エタノールを使って 拭き取ります。	必要に応じて
センサー	圧縮空気または真空	每月
外面	水で湿らせた布で拭きます	必要に応じて
内面	ブラシまたは掃除機	必要に応じて

注記:

- プリンタヘッドに手を触れないでください。うっかりヘッドに触れてしまった場合は、エタノールを使って汚れを取り除きます。
- 100%エタノールを使ってください。医療用アルコールを使わないでください。プリンタヘッドが破損する 可能性があります。
- 新しいリボンに交換した際は、プリンタの性能を維持しプリンタの寿命を延ばすために、プリンタヘッドと 電源センサーを定期的に洗浄します。

# 改訂履歴

日付	内容	編集者



TSC Auto ID Technology Co., Ltd.

<u>本社</u> 9F., No.95, Minquan Rd., Xindian Dist., New Taipei City 23141, Taiwan (R.O.C.) 電話: +886-2-2218-6789 ファックス: +886-2-2218-5678 ホームページ: www.tscprinters.com 電子メール: printer\_sales@tscprinters.com tech\_support@tscprinters.com

<u>Li Ze 施設</u> No.35, Sec. 2, Ligong 1st Rd., Wujie Township, Yilan County 26841, Taiwan (R.O.C.) 電話: +886-3-990-6677 ファックス: +886-3-990-5577